

EARTH MAN

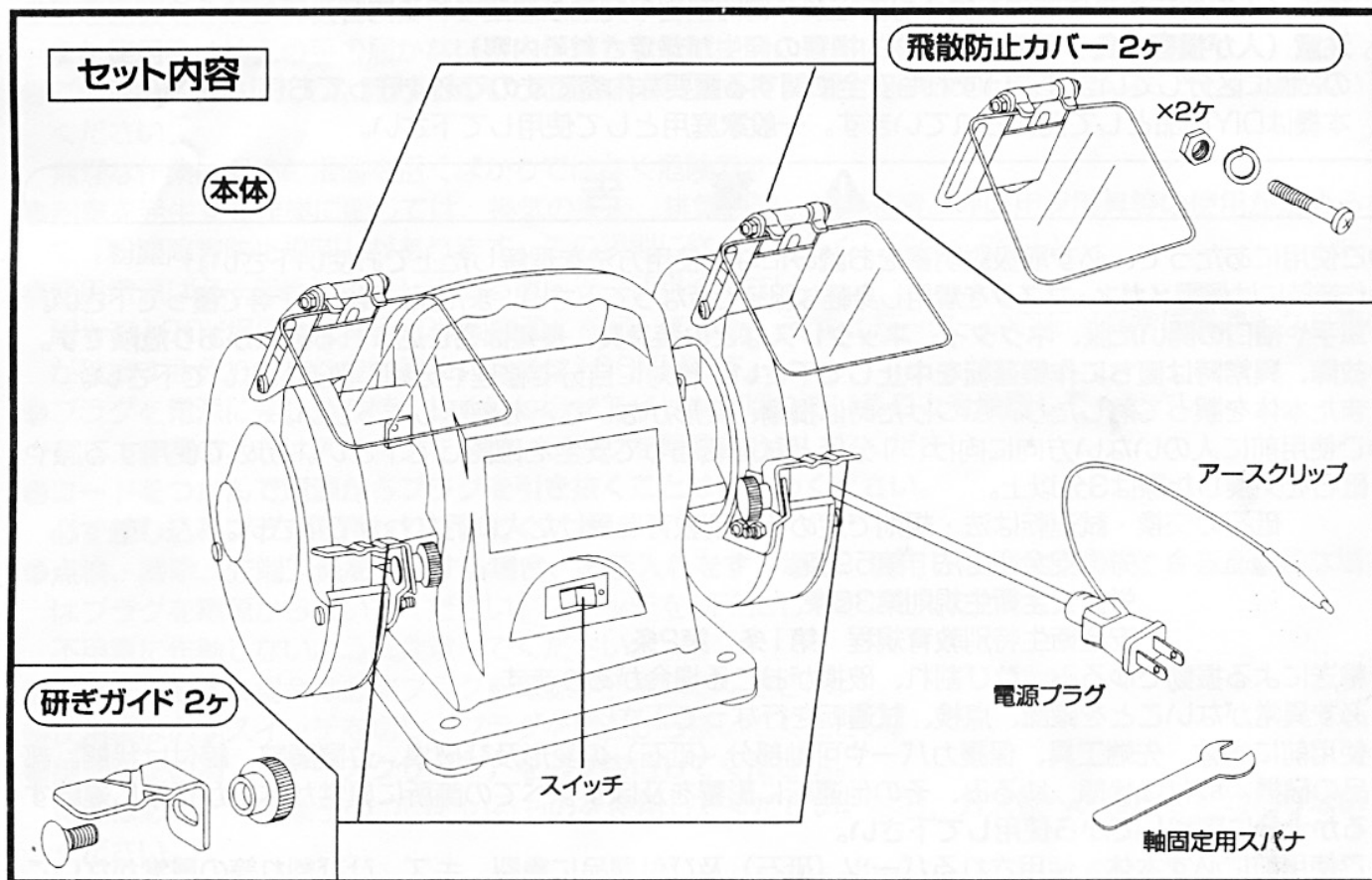
150mm HOME BENCH GRINDER

SERIES

ホームベンチグラインダーGHB-150

## 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みいただき、お手元に大切に保管して下さい。



## 仕様

- 電 源 … 100V
- 周 波 数 … 50/60Hz
- 電 流 … 1.8A
- 消費電力 … 150W
- 回 転 数 … 【50Hz】 2850min<sup>-1</sup>・【60Hz】 3450min<sup>-1</sup>
- 本体サイズ … 横約320×高さ約230×奥行約185mm  
〈台座：約(横) 170×(縦) 170mm〉
- 質量(本体重量) … 約6.7kg
- コード長さ … 約1.8m
- 定格時間 … 30分
- グラインダー砥石  
(左) … 外径150mm×厚さ20mm×穴径12.7mm (A#80)・鉄工用  
(右) … 外径150mm×厚さ20mm×穴径12.7mm (WA#80)・ステンレス用

## 用途

- 金属の研磨・研削・バリ取り
- 農具等の刃物研ぎ

## 特 長

- 見やすく安全な飛散防止カバー付

## 使用前に必ずお読みいただき、お手元に大切に保管して下さい。

この度は、お買い上げ誠に有難うございます。

御使用に際しては必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用下さい。

お読みになった後は、必ず保管して下さい。

## 安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなた自身や周囲に及ぶ可能性のある危険を防止する為に守っていただくものです。

また注意事項は危害や損害の大きさと重大性の程度を明示する為に、

⚠ **警告（人が死亡または重傷を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容）**

⚠ **注意（人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容）**

の2種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってお使い下さい。

本機はDIY商品として開発されています。一般家庭用として使用して下さい。

## ⚠ 警 告

- ご使用にあたって、必ず取扱説明書をお読みになり使用方法を理解した上でお使い下さい。
- 作業時には**保護メガネ・マスク**を着用し身軽な服装で行なって下さい。また長い髪は帽子等で覆って下さい。  
軍手や袖口の開いた服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具、長髪は巻き込まれる恐れがあり危険です。
- 故障、異常時は直ちに作業運転を中止して下さい。絶対に自分で修理や分解、改造しないで下さい。  
また本体を誤って落したり、ぶつけた時は損傷、変形がないことを確認して下さい。
- ご使用前に人のいない方向に向け、1分ほど試運転をして安全を確認して下さい。初めて使用する際や砥石を交換した際は3分以上。  
砥石の交換・試運転は法・規則で定める特別教育を受けた人に行なわせて下さい。  
関連法令 労働安全衛生法 第59条  
労働安全衛生規則第36条  
安全衛生特別教育規程 第1条 第2条
- 輸送による振動でゆるみ、ひび割れ、破損がおこる場合があります。  
必ず異常がないことを確認、点検、試運転を行なって下さい。
- 使用前に本体、先端工具、保護カバーや可動部分（砥石）の変形及び破損、位置調整、締付け状態、部品の破損、取付け状態、ゆるみ、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか**正常に運転するか十分に確認してから使用して下さい。**
- ご使用前に必ず本体、使用されるパーツ（砥石）及び付属品に亀裂、キズ、ひび割れ等の**異常がないことを確かめた上**でご使用下さい。  
キズ、ひび割れ等の異常があるものを使用した場合、破損やケガの恐れがあり大変危険です。  
絶対に使用しないで下さい。
- お使いになる前には必ず電源コードや電源プラグを点検して下さい。無理に引っばったり挟んだりせず、熱、油、尖ったものに近づけないで下さい。コードやプラグを痛んだまま使用されますとヤケド、感電、火災などの原因となります。
- 本体は確実に保持・固定してお使い下さい。
- 安全保護装置の取付けは必ず確実に行なって下さい。
- 電源につなげる前（調整、取付け）に用いた**工具類が取り外してあることを確認**して下さい。  
工具類が飛びケガの原因になります。
- 使用する砥石は正規の寸法で本体の最高使用回転数・周速度以上の砥石を取付け正しい使用面をご使用下さい。  
間違った使用方法ですと砥石が破損しケガの原因となります。

$$\text{周速度 (m/min)} = \frac{\text{円周率} \pi \times \text{砥石外径 (mm)} \times \text{回転数 (min}^{-1})}{1000}$$

- あまりにも小さなものの研削は危険ですのでおやめ下さい。
- 使用直後、加工物・本体（モーター）は**大変熱**くなっていることがあります。  
ヤケドの恐れがありますので冷えるまで手肌に触れないでください。  
また、加工物にかえりがついてケガをする恐れがあります。
- 回転中、砥石やスパークブレーカーに身体、顔などを近づけないでください。大変危険です。  
作業中、切削粉、切屑が（火花となって）飛散しますので注意してください。  
ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤など引火性、爆発の恐れのある場所では使用しないでください。
- 体調のすぐれない時や作業に疲れた時は使用をひかえてください。
- 足場の不安定な所や、無理な姿勢での作業は思わぬ事故につながる恐れがあり危険です。
- 安全な作業をする為には、作業場はいつもきれいに整理をし十分な照明が必要です。  
作業のじゃまになるものは移動、又は取り除いてください。
- 整理整頓を心がけ関係者以外は作業に近づけないでください。  
また使用後は幼児の手の届かない所に保管してください。
- この取扱説明書に記した能力を超えた苛酷な作業（強く押し付けて回転が止まるようなこと）をさせないでください。  
無理な作業は製品の損傷を招くばかりではなく危険です。
- 粉塵を発生する作業に関しては、換気の実施、排気装置、除塵装置、呼吸用保護具等の使用が定められた「粉塵障害防止規制」があります。この規則に従って正しくご使用ください。
- 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧でご使用ください。  
誤って100V用のものを200V用電源に接続して運転しますとモーターの回転が異常に高速となり機体が破損する恐れがあり危険です。本機は100V用です。
- プラグを電源に差し込む時、抜く時は必ずスイッチが切れていることを確認してください。  
また、停電のときはスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- コードをつかんで電源からプラグを引き抜くことはおやめください。  
必ず差し込みプラグを持って抜いてください。
- 点検、掃除、先端工具を交換する場合、お手入れをする場合、使用しない場合、作動すると危険な場合はプラグを電源から抜いてください。スイッチをOFFにしておいてください。  
不用意に作動しないように注意してください。
- 本体を移動する場合は必ずプラグを電源から抜いてください。
- 使用後は必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- 感電防止の為、（アースクリップ）を必ず接地してください。  
電源は必ずアース端子のついているものを使用してください。なお、ガス管への接地は絶対にしないでください。  
アース端子のない場合やアースの埋めこみ等は専門の電気工事店に相談してください。
- 感電防止の為、漏電遮断器が設置されていることを確認してください。設置されていない場合は、必ず正しい接地（アース）をしてください。  
※関連法令  
労働安全衛生規則 第333条・第334条（漏電による感電の防止・適用除外）  
電気設備の技術基準 第18条・第28条・第41条（設置工事の種類・機械器具の鉄台及び外箱の接地・地絡遮断装置等の施設）
- 感電の恐れがあります。  
ぬれた所や湿気の多い場所・雨中での使用やぬれた手でプラグを触ったりしないで下さい。  
また使用中に身体をアース（接地）されているもの（電子レンジや冷蔵庫、パイプ等）に接触しない様にしてください。
- 電動工具を使用中、身体をアースされている物に触れないようにして下さい。  
（電子レンジ、冷蔵庫の外枠etc）

## ⚠ 注 意

○延長コードが必要な場合は、十分な太さ〈公称断面積・芯線断面積〉（ $0.75\text{mm}^2$ 以上）の電源コードでできるだけ短くお使い下さい。

目安として本体コードと同じ被覆を施したコードを使用して下さい。（18m以内）

また必ずアース（接地）できる接地用の芯をもつ3芯キャブタイヤケーブルをお使い下さい。

使用できるコードの太さ（公称断面積・芯線断面積）と最大長さの関係

|                       | コードの長さ            | 電 流 値 |       |        |
|-----------------------|-------------------|-------|-------|--------|
|                       |                   | ～5A   | 5～10A | 10～12A |
| コードの<br>太さ<br>(公称断面積) | $0.75\text{mm}^2$ | 20m   |       |        |
|                       | $1.25\text{mm}^2$ | 30m   | 15m   | 10m    |
|                       | $2.0\text{mm}^2$  | 50m   | 30m   | 20m    |

ドラム式の延長コードをお使いの場合は、発熱により電圧降下や火災事故を防止する為、コードはすべて引き出して使用してください。

○水や研削液などをかけて使用しないでください。**感電の恐れがあります。**

○法令及び各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

○油やグリスが付着した製品は保持しづらく危険です。製品が汚れた時は柔らかい布で水拭きして下さい。汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して下さい。（乾いた布で水分を残さないように拭き取ってください。）ワックス、アルコール類、シンナー、ベンジン等のご使用は製品の破損や故障の原因となります。

○常温（ $0^{\circ}\text{C}\sim 40^{\circ}\text{C}$ ）で使用してください。

直射日光の当る場所、高温になる場所に放置しないでください。（作業中・途中・保管時）モーターの冷却が行われず、モーター焼け、故障の原因になります。

○火のそば、暖房器具のそば、直射日光下、閉切った車の中、クーラーの風の直接あたる場所には、放置しないで下さい。変形、変色、劣化の恐れがあります。

○雨中やぬれた場所、風通しの悪い場所、湿気の多い場所、ゴミ・ホコリの多い場所、高温、直射日光下での長時間の使用、保管は避けてください。

## ●モーターのサーモスタットについて

このグラインダーには、モーターにサーモスタットが入っております。

サーモスタットは、モーターの温度が上昇した時（モーターコイルの温度が約 $120^{\circ}\text{C}$ ）に自動的に電源が切れモーターが止まる安全装置です。サーモスタットが作動した時は必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。

温度が下がると通電するようになりますので、**点検して異常が見あたらなければ**、スイッチを入れて再始動して下さい。

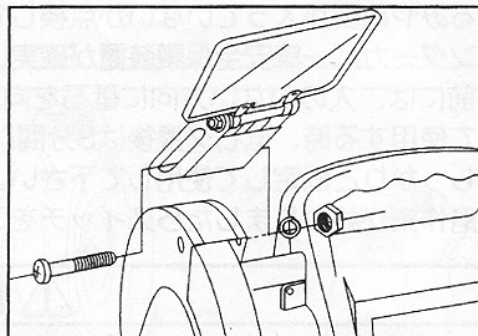
サーモスタットが作動したまま、スイッチを切らずに放置しますと、自動復帰して電源が入りモーターが作動して思わぬ事故につながる恐れがあります。

**サーモスタットが作動した時は、必ずスイッチを切って下さい。**

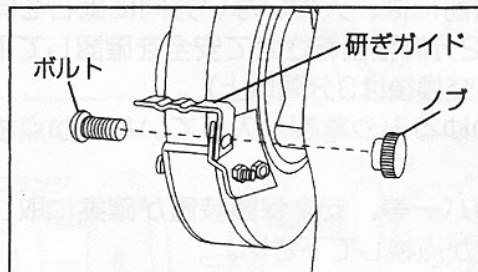
## 組み立て方(※各安全装置をはずしてのご使用は非常に危険です。必ず取り付けて下さい。)

- 飛散防止カバー(スパークブレーカー付)の取り付け  
両側のグラインダーカバーに飛散防止カバーを取り付けネジで取り付けて下さい。

⚠ 作業中傾いたりズレ落ちたりしない様  
しっかり固定して下さい。



- 研ぎガイドの取り付け  
両側のグラインダーカバーに研ぎガイドを  
ボルト・ノブで取り付けて下さい。

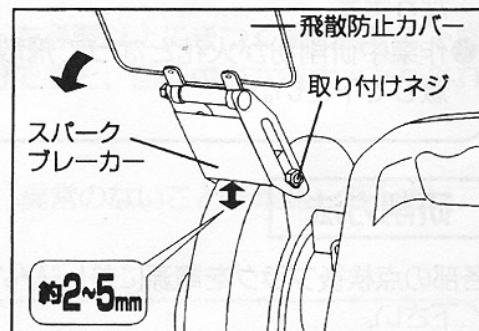


## 使用方法

### 各部の調整

- 1 スイッチがOFFになっていることを確認して下さい。
- 2 スパークブレーカーの調節  
両側のスパークブレーカーを飛散防止カバーの取り付けネジで砥石との間隔を「約2~5mm」に調節して固定して下さい。

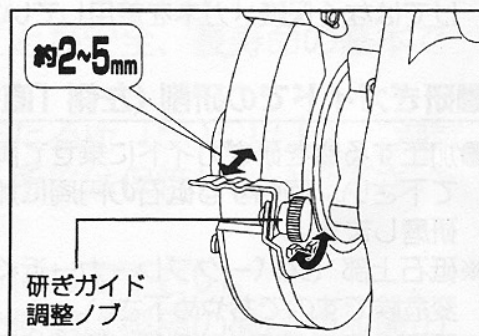
⚠ 作業中傾いたりズレ落ちたりしない様  
しっかり固定して下さい。



- 3 飛散防止カバーを調節して下さい。  
削粉が目には飛ばない様に調節してください。

### 4 研ぎガイドの調整

研ぎガイド調整ノブで研ぎガイドと砥石との間隔を「約2~5mm」に調整して固定して下さい。



## 各部の点検・試運転

※砥石ゆるみや亀裂が入っていないか点検して下さい。

※グラインダーカバー等安全保護装置が確実に取り付けられているか点検して下さい。

※ご使用前には、人のいない方向に砥石を向け、約1～2分間程回転させて安全を確認して下さい。  
(初めて使用する時、砥石交換後は3分以上)

※本体はしっかりと固定して使用して下さい。

※研削研磨作業が終わりましたらスイッチをOFFにしてプラグを電源から抜いて下さい。

## ⚠ 使用上の注意

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>●ご使用前には、人のいない方向に砥石を向け、約1～2分間程回転させて安全を確認して下さい(砥石交換後は3分以上)。</li><li>●砥石のゆるみや亀裂が入っていないか点検して下さい。</li><li>●砥石カバー等、安全保護装置が確実に取り付けられているか点検して下さい。</li><li>●作業時の服装は、身軽なもので行なって下さい。軍手・手袋や袖口のひらいた服、ネクタイなどは機械に巻き込まれる恐れがあり危険です。また防塵メガネ・マスクを着用して下さい。</li><li>●運転中のグラインダー砥石の回転部及びスパークブレーカーに顔や手を近づけないで下さい。</li><li>●砥石の回転が遅くなる程強く加工物を押し付けしないで下さい。モーターが過熱し故障の原因となります。</li><li>●作業中研削粉が火花となって飛散しますので注意して下さい。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●使用直後、加工物・本体(モーター)は大変熱くなっていることがあります。ヤケドの恐れがありますので、冷えるまで手肌に触れないで下さい。</li><li>●砥石上部(スパークブレーカー近く)や側面(左の砥石)での研削は大変危険ですのでおやめ下さい。</li><li>●スパークブレーカー、研ぎガイドを外してのご使用は、非常に危険です。必ず取り付けてご使用下さい。</li><li>●本体はしっかりと固定して使用して下さい。</li><li>●不慮の災害を防止するため、アース端子を必ず接地(アース)して下さい。</li><li>●異常時は直ちに運転を中止して下さい。</li><li>●故障の際は、絶対にご自分で分解しないで下さい。</li></ul> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 研削方法

各部の点検後プラグを電源に差し込んでスイッチをONにして試運転をし、回転が安定してから作業に入して下さい。

※研削粉が火花となって飛散するので引火するもの、傷のつきやすいものは、安全な場所に遠ざけて下さい。又、研削火花は直接手足などに当たらないようにして下さい。ヤケドの原因となります。飛散防止カバーだけではなく保護メガネを着用していただくことをお勧めします。

### ■研ぎガイドでの研削(左側「直径150mm×厚さ20mm×穴径12.7mm」砥石)

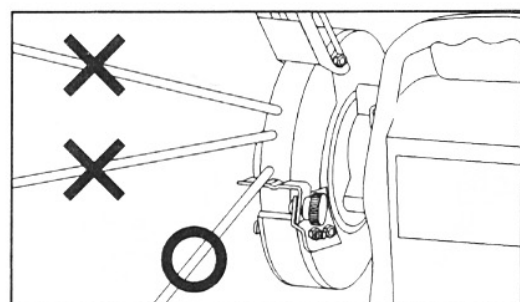
●加工する物を研ぎガイドに乗せて両手でしっかりと保持して下さい。回転する砥石の円周に加工物を軽くあてて研削研磨します。

※砥石上部(スパークブレーカー近く)や側面での研削は大変危険ですのでおやめ下さい。

※砥石の回転が遅くなる程、強く加工物を押し付けしないで下さい。モーターが過熱し、故障の原因となります。

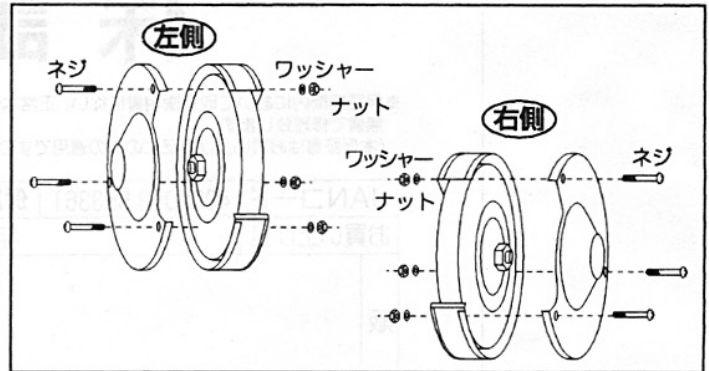
※作業中研削粉が火花となって飛散しますので注意して下さい。

※使用直後、加工物、本体(モーター)は大変熱くなっていることがあります。ヤケドの恐れがありますので、冷えるまで手肌に触れないで下さい。

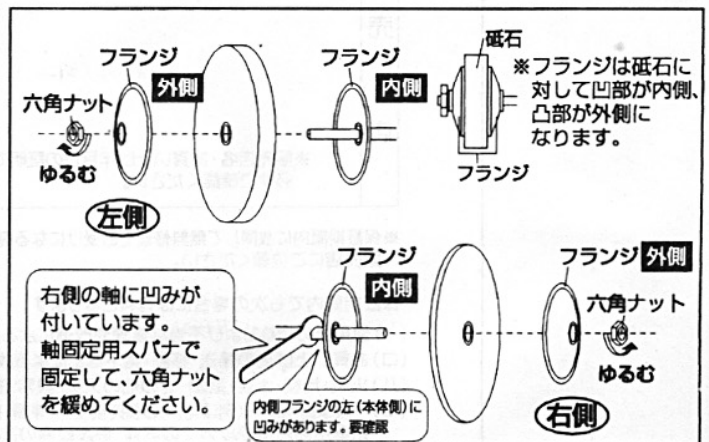


## 砥石の交換

- スイッチをOFFにして電源プラグを抜いて下さい。
- 砥石が完全に停止した事を確認して、本体グライNDERカバー（砥石カバー）のネジ3ヶ所を緩めてカバーを外して下さい。  
※飛散防止カバーも取り外します。



- 右側の軸（根元）に凹みが付いています。軸固定用スパナで固定して六角ナットを緩めて下さい。右側の場合は、反時計回りに回すと緩みます。左側の場合は、時計回りに回すと緩みます。
- フランジを取り外し、砥石を交換して下さい。  
※フランジには、内側と外側があります。  
外側のフランジは内側に取り付けられません。



- 取り付けは、この逆の手順で行なって下さい。その際、六角ナットを必要以上にきつく締めないで下さい。砥石に負担がかかり、亀裂などの原因になります。また不十分ですと、回転中に六角ナットが外れ大変危険です。

※砥石の交換後、必ず人に向けない様に試運転を3分間以上行なって、異常のないことを確認して下さい。  
※軸固定用スパナは使用后必ず外して下さい。

## ⚠ 保守、点検

- 故障の際には必ず修理に出すようにして下さい。
- 常に清潔に保管して下さい。定期的に点検清掃することが安全、長寿命の基本です。
- 本体をゴミ、ホコリの多い場所、高温や直射日光のあたる所（50℃以上）、湿気の多い所、風通しの悪い所、小さなお子様の手の届く所には保管しないで下さい。
- メンテナンスの際は水で洗わずに乾いた布で拭くようにして下さい。  
ワックス、アルコール類、シンナー、ベンジン等のご使用は製品の破損や故障の原因となります。

# 保証書

※保証期間内において取扱説明書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本保証書により、  
無償で修理致します。  
(本保証書はお買い上げ商品にのみの適用ですので、一切の工事費用は適用外となります。)

|        |                                                             |      |              |
|--------|-------------------------------------------------------------|------|--------------|
| JANコード | 4907052 553361                                              | 保証期間 | お買い上げ日より 6ヶ月 |
| お買い上げ日 | 年 月 日                                                       |      |              |
| 販売店    | <p>※販売店名・お買い上げ年月日の証明できるものがない場合、無効となりますので<br/>必ずご確認ください。</p> |      |              |

※保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げの  
販売店にご依頼ください。

保証期間内でも次の場合には有料となります。

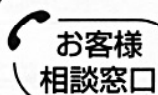
- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
- (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。  
家庭用商用電源以外での本体・併設設備の故障および損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合・あるいは字を書き替えられた  
場合・個人販売など販売店名が不明な場合。

※付属品・消耗品は保証の対象外となります。

発売元



株式会社 高儀



お客様  
相談窓口

技術的・専門的情報のお問い合わせは…

TEL 0258-66-1233 〒954-0111 新潟県見附市今町5-408

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日祭日および当社の休日を除く)

## ■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その  
記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当  
な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

| 型 式     | 品 名                  |
|---------|----------------------|
| GHB-150 | EM 150mmホームベンチグラインダー |

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、  
あらかじめご了承ください。